

「大学図書館の役割」

学術情報センター長 大塚英二

大学が象牙の塔といわれていたのはずいぶん昔のことで、今は大学の敷居も低くなり、地域貢献が叫ばれて大学のかかわる公開講座や講演会が年に何度も開かれる一方、少子化の中で生き残りをかけて高校への出前授業にも積極的に対応してきている。わが県立大学もほぼ同じ様態であると思われるが、そうした中で大学図書館の役割とは何だろうと考える。

もともと県税を投入して運営されている図書館だから、県民が当たり前のように使えて当然だ、という認識を持つ方も居られようが、必ずしもそうではない。大学は競争試験と選考をへて大学に集うことが叶えられた学生と教職員が、本来一義的に教育と研究を実践するための機関である。大学は、税金と高額授業料に見合う形で、学生を成長させなければならない。学生に求められる教養や学識、科学技術等を単位という形で厳密に取得させることが、大学の任務である。付属施設としての図書館は、まずそのために運用されなくてはならない。それが達成されることを前提にした地域社会への開放こそ、あるべき姿であろう。

私たちは、電子化にもとづくグローバル化と開かれた大学を自明のこととして、ひたすら地域社会のほうにすり寄ってはいないだろうか。地域社会のほうも、メディアによる公務員と教員たたきが続いたことの影響が大きいと思うが、大学はいよいよ使い勝手がよくなったと思込んではいないか。改めて大学のあり方を考えた次第である。

さて、高校生の半分以上が大学生になる時代である。大学生がエリートである時代はとうに終わっている。青臭い議論をし、理想と現実の矛盾に悩んでみることもないのかもしれない。真理や正義について考えるのは馬鹿らしいのかもしれない。しかし、学生は最初から理想を捨てているのではない。若いうちは(いや年を重ねても)、誰でもあるべき自分を追求しているものだ。大学はそれにふさわしい垣根を一般社会や地域社会の間に設けるべきだと思う。垣根とは、学生が社会の利害関係からある程度遮断されて物事をじっくり考えられる空間としての大学づくりであり、図書館はその中核となるべきものだろう。

私は大学を出られずに三十五年居続けている。それゆえ青臭い議論ができるのかもしれないが、学生はわかったふりをせず、長いものに巻かれるのは大学を出てからにして、まずは自分で問い、学び、素朴に何をなすべきか考えてみよう。その時、図書館には、そうした学生の思考をできる限りサポートするために必要な文献と資料を提供する義務がある。求められるものは何か、人生の先輩として大学に実存し、少なくともまだ希望を失わず暮らしているはずの教職員が、本気になって準備しなければ、申し訳ない。

■OPAC 便利機能 「マイライブラリ」

図書館に来なくても、いろいろなサービスを受けることができます。

まだ利用したことがない方は、ぜひこの機会に始めてみませんか？

図書館 HP からログイン

★マイライブラリでできること★

- (1)現在借りている図書、返却期日の確認
- (2)貸出中の本の予約、守山キャンパスからの取り寄せ **マイライブラリ**
- (3)キーワードにあてはまる新着図書の通知
- (4)OPAC 検索結果をリストに保存 など

★申込方法★

ログイン名・パスワードを発行します。

いずれかの方法でお申し込みください。

- (1)図書館カウンターで申し込む
- (2)etsuran@lib.aichi-pu.ac.jp に申し込む

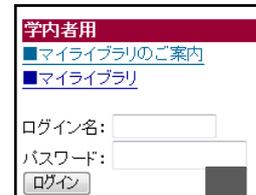
件名:マイライブラリ申請

内容:氏名、所属(学部、研究科名)、学籍番号、

図書館利用証番号(学籍番号と同じ場合は記入不要)、

ご自分のメールアドレス

(携帯も OK ですが、「できること」の(3)はパソコンメールのみ可能です)



■貴重書をインターネットで見られます

「愛知県立大学図書館 貴重書コレクション」

図書館では平成 21 年度より、本学所蔵の貴重書をデジタル化し Web に公開する作業を進めています。(平成 21 年度・22 年度理事長特別研究費事業)

この春から、学術的価値が高いことで知られる古俳書コレクションがコンテンツに加わりました。

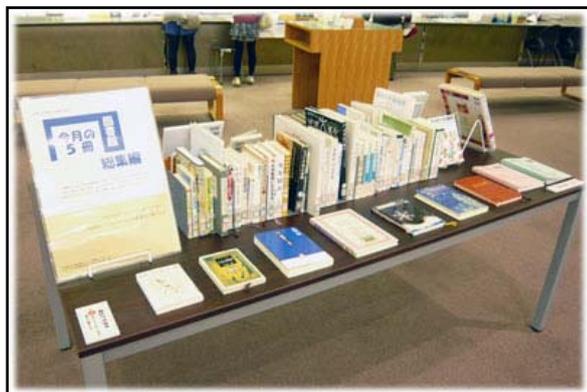
書誌作成には本学「稀書の会」に多大なご協力をいただき、詳細な書誌情報と画像情報を合わせ公開しています。図書館ホームページからご覧いただけます。

豊穡な和本の世界をお楽しみください。



古俳書『源氏鬢鏡』より

■新入生歓迎企画「図書館今月の5冊 総集編」を開催中です



日時 4月5日(火)～5月13日(金)

会場 図書館1階フロア

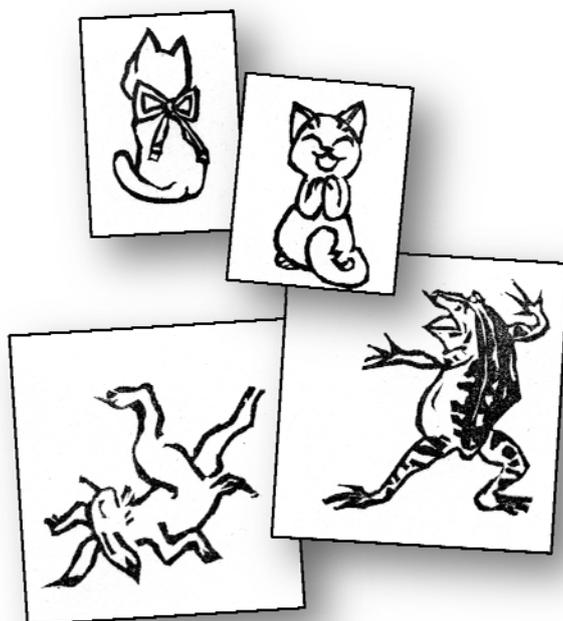
図書館では、おすすめの図書を「今月の5冊」として紹介しています。今回、昨年度紹介してきた約60冊をあらためて展示・貸出します。新しい季節に、新しい本との出会いをしてみませんか。

■しおりリニューアル

返却期限日を記入している図書館のしおりが新しくなりました。

しおりを彩るかわいいキャラクターは、何と消しゴムはんこで彫られたもの！卒業生のKさん作です。

ちょっとお得な図書館まめ知識も載っていますので、本を借りた時に注目してみてくださいね。



ミニ講座（1）「新聞記事を調べよう」

聞蔵Ⅱビジュアル

朝日新聞の記事データベース。明治から現在まで、キーワード等で検索・ダウンロードできます。

Factiva.com

世界22言語の新聞2,300紙を全文検索・テキストダウンロードできます。日本語では、毎日、産経、読売、中日など主要新聞も収録。

※データベースは図書館ホームページからリンクしています。学内LANからアクセスしてください。



寄贈いただきました、先生方の本を紹介します

女子教育問題研究会編(清原みさ子共著)

『女性校長のキャリア形成：公立小・中学校校長
544人の声を聞く』 尚学社 2009 [受入中]



「新入生図書館オリエンテーション」参加受付中です！

新入生の方を対象に、図書館の使い方を詳しく説明します。

【内容】 図書館案内 + 資料の探し方(計 60分)

【定員】 各回 20名(先着順)

【申込み方法】 図書館カウンター・電子メール

(宛先) etsuran@lib.aichi-pu.ac.jp

(件名) 図書館オリエンテーション

(本文) 所属学科(専攻)、氏名、希望日時をご記入ください

【日程】 4月19日(火) ~ 5月25日(水) 全10回

ほかクラス・ゼミ単位でのお申し込みも随時受付



* 詳しい日程は図書館カウンターまたはホームページをご覧ください。

Coming soon!

5月から「もっといいレポートを書きたいあなたに
贈る情報探索講座」を開催予定。乞う御期待！

開館カレンダー

4月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

□ 9:00~21:20

■ 9:00~17:00

■ 休館

愛知県立大学 学術情報センター 長久手キャンパス図書館

E-mail etsuran@lib.aichi-pu.ac.jp

http://www.aichi-pu.ac.jp/library/